

2024年(令和6年) 第11回 シャトレゼグループコース倶楽部選手権

< 競技規定 >

- ◆目的 各倶楽部の会員がグループコースを利用し、ゴルフ技術とマナーの向上および会員相互の親睦と健康増進を図ること、ゴルフ競技に対する意欲向上を目的とする。
- ◆開催日時 2024年(令和6年) 9月16日(月・祝日)
- ◆開催コース シャトレゼヴィンテージゴルフ倶楽部
山梨県北杜市須玉町江草3072 TEL 0551-42-1011
- ◆協賛会社 株式会社シャトレゼホールディングス
- ◆参加倶楽部 シャトレゼグループゴルフ場 本州全14倶楽部
①シャトレゼCC小海 ②シャトレゼCC野辺山 ③都留CC ④富士見ヶ丘CC
⑤城山CC ⑥東雲GC ⑦甲斐ヒルズCC ⑧春日居GC ⑨昇仙峡CC
⑩ユーグリーン中津川GC ⑪東京国際GC ⑫シャトレゼヴィンテージGC ⑬勝沼GC
⑭甲斐駒CC
- ◆チーム構成 1倶楽部各クラス2名・合計9名出場 (32組126名)
団体戦は最低6名の出場があればチームの成績は成立とする。
代表選手は各倶楽部が所属を認める会員で、学生未成年者を除くアマチュアゴルファー

クラス	人数	資格	使用ティ	スタートホール
一般の部	2名	年齢制限なし	黒(フルバックティ)	OUT 6番より
女子の部	2名	年齢制限なし	赤(レディースティ)	IN 10番より
シニアの部	2名	60歳以上	黒(フルバックティ)	IN 14番より
グランドシニアの部	3名	70歳以上2名 75歳以上1名	70歳以上青(バックティ) 75歳以上白(レギュラーティ)	OUT 1番より

- ◆参加費 競技参加料金 (キャディ付き) 15,000円
1Rプレー費(軽食付き)、競技参加費(パーティ代・賞品代込)
ゴルフ場利用税(400円)、消費税込み ※70歳以上は利用税400円を免除
- ◆プレー方法 キャディ付プレー ※一部セルフプレーになる可能性もございます。
◎ 18ホール・ストロークプレー スクラッチ競技
◎ ショットガンスタート(4ヶ所同時スタート 1番、6番、10番、14番 予定)
◎ スループレー(クラブハウスに帰着した際に20分程度の休憩あり、軽食サービス)
◎ ノータッチ、完全ホールアウトとする(他はゴルフ規則及び本競技のローカルルール)
- ◆表彰 <<個人戦>> 各クラス別 優勝・準優勝・3位
<<団体戦>> 上位6名の合計スコアにより 優勝・準優勝・3位
<<団体特別賞>> 参加全クラブを対象に抽選を行う。
- ◆全選手終了できなかった場合の対応 悪天候等で全員が終了できなかった場合、競技委員会の別途措置により順位決定する。
- ◆タイの決定 個人戦 18番ホールからのカウントバック
団体戦 ①7番目の選手のスコア(それでも決定しないときは8番目、9番目)
②さらにタイが続くときは6番目の選手の18番ホールからのカウントバック

第11回 シャトレゼグループコースクラブ選手権

開催日 : 令和6年9月16日(祝・月曜日)
開催コース : シャトレゼヴィンテージゴルフ倶楽部

本競技においては日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこの競技の条件・ローカルルールを適用する。本書に記載の無い事項や追加変更がある場合は競技規定やプレーヤーへの通知文書、または競技会場での掲示物に掲載されるので必ず参照すること。
ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に罰が掲載されている場合を除き、本競技の条件とローカルルールの違反の罰は、2打とする。

◆ローカル・ルール

1. アウトオブバウンズの境界は白杭をもって標示する。
2. 修理地は青杭と白線の両方をもってその境界を標示する。
3. コース内のすべての池は、全てペナルティエリアとし赤杭または赤線をもって標示する。
4. コース内に設置された全てのカート道路、人工建造物、排水溝等は動かすことのできない障害物とする。
5. 人口の表面を持つ道路に接した排水溝は、その道路の一部とみなす。
6. ボールがカート道に落ちて後方に戻った場合でも、あるがままの状態プレーをすること。また、ボールがカート道路上にある場合は規則16-1の救済を受けなければならない。
7. 電磁誘導カート用の2本の人工表面を持つ軌道は、全幅をもってカート道路とみなす。球がこのカート道路の上にある場合、競技者はゴルフ規則16-1の救済を受けなければならない。このローカルルールの違反の罰は2打。ただし、スタンスのみが障害となる場合はそのままプレーすることもできる。
8. 4番ホールから5番ホール、7番ホールから6番ホール、17番ホールから18番ホール、18番ホールから17番ホールの白杭を越えたボールは、アウトオブバウンズとする。
9. 14番ホールグリーン横の階段に設置されている手すりショットの妨げとなる場合、黄色でマークされたドロップゾーンを使用できる。

競 技 の 条 件

1. 競技委員会の裁定

競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、全ての事柄についてこの委員会の裁定は最終である。

2. 使用球の規格

適合球をプレーしなければならない。(規則 4-2 a)

3. 使用クラブの規格

プレーヤーは用具規則の要件に適合するクラブを使用しなければならない。(規則 4-1a)

4. プレーの中断と再開

(1) プレーの中断(落雷などの危険を伴わない気象状況)については、ゴルフ規則 5-7b、c、d に従って 処置すること。

(2) 険悪な気象状況にあるため、委員会の決定によりプレー中断となった場合、同じ組の競技者全員がホールとホールの間をいた時は、各競技者は委員会よりプレー再開の指示がでるまでプレーを再開してはならない。1 ホールのプレーの途中であった時は、各競技者はすぐにプレーを中断しなければならない。その後、委員会よりプレー再開の指示が出るまでプレーを再開してはならない。競技者がすぐにプレーを中断しなかったときは、ゴルフ規則に決められているような、罰を免除する正当な事情がなければ、その競技者は競技失格とする。(ゴルフ規則 5-7b 注)

(3) プレーの中断と再開の合図について

プレーの中断と再開は、乗用カートに搭載のナビシステムにより一斉通報する。

5. ホールとホールの間での練習禁止

競技者はプレーを終えたばかりのホールのパッティンググリーン上やその近くで練習ストロークをしてはならない。これに違反して練習ストロークをした場合、競技者は次のホールで2 打の罰を受ける。但し、ラウンドの最終ホールのときは、競技者はそのホールで罰を受ける。前半 9 ホールを終了して待ち時間のある場合は、指定された練習グリーンにおいてパッティングの練習をすることができる。

6. 競技終了時点

競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとみなす。

注意事項

1. パッティンググリーンに著しく損傷を与えるシューズは使用禁止とすることがある。
2. 競技委員会は競技中を含め、いつでも、出場に相応しくないと判断した競技者の参加資格を取り消すことができる。
3. 当日欠席があった場合など組合せ及びスタート時間が変更となる場合がある。
4. プレーの進行に留意し、先行組との間隔を不当に空けないように注意する事。不当の遅延については、規則 5-6a により、罰打が課せられることもある。
5. 打放し練習場においては備付けの球を使用し、スタート前の練習は1 人 15 球を限度とする。
6. 競技の条件、ローカルルールに追加変更がある場合は、当日マスター室前またはスタートホールにて告示または掲示する。
7. キャディ付きプレーのため、セルフスタンドバックの使用は禁止とする。
8. 距離測定器の使用は可能とする。(高低差も含む、カートナビも使用可)

競技委員長 山王 規行

距離表

Hole No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	OUT
一般・シニア(黒)	518	419	354	339	194	420	366	194	604	3,408
グランドシニア(青)	499	419	333	320	170	402	366	194	577	3,280
Gシニア75才以上(白)	476	399	308	302	170	375	338	154	526	3,048
レディース(赤)	415	330	255	247	148	306	301	131	428	2,561
Par	5	4	4	4	3	4	4	3	5	36

10	11	12	13	14	15	16	17	18	I N	Total
356	313	395	489	162	379	179	357	569	3,199	6,607
347	313	372	489	162	360	155	328	546	3,072	6,352
328	286	355	476	138	340	141	299	524	2,887	5,935
245	251	310	400	99	292	114	271	467	2,449	5,010
4	4	4	5	3	4	3	4	5	36	72